

【日】期日(期間) 【時】時間 【所】会場・場所 【人】対象・定員 【内】内容 【講】講師 【持】持ち物 【費】費用 【申】申込方法(申込先) 【締】締め切り 【問】問い合わせ先 【電】電子メールアドレス 【HP】ホームページアドレス

あらかわ

情報の森

産業・経営支援

「中小企業倒産防止共済(経営セーフティ共済)」 「小規模企業共済」の掛金を補助

事業名	中小企業倒産防止共済掛金補助	小規模企業共済掛金補助
補助対象	新たに共済加入した区内中小企業者	平成27年10月1日以降に新たに共済加入した区内小規模企業者
対象経費	加入月から6か月の掛金	
補助内容	対象経費の2分の1(限度額:月額2万円)	対象経費の2分の1(限度額:月額1万円)
申請期限	共済契約締結後6か月以内	

申経営支援課☎内線459

※共済制度の内容については、独立行政法人中小企業基盤整備機構共済相談室☎050(5541)7171へ

区内中小企業経営者向け経営相談・創業相談

予約のうえ、お越しください。

◆税理士による相談

日(火)・(木) 時午後1時～4時 内経営相談、税務相談、帳簿等の記帳指導等 所・申経営支援課☎内線467

◆中小企業診断士による相談

日(月)～(金) 時午前9時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)

内経営相談、創業相談、事業転換・多角化に関する相談等 ※事業資金を必要としている区内中小企業向けの融資相談は随時受け付け

所・申経営支援課☎内線458

MACCフォーラム

「産学連携はおもしろい! ～産学連携“虎の巻”」

日12月9日(水) 時午後3時～6時15分(交流会は午後5時15分～6時15分)

所東京電機大学東京千住キャンパス1号館(足立区千住旭町5番)

人産学連携に興味のある企業の方等、100人(申込順)

内▶近畿大学学術研究支援部リエゾンセンター兼務部長・喜多成行氏による基調講演 ▶区と連携協定を締結している大学・研究機関の産学連

携コーディネーターによるパネルディスカッション ▶交流会

¥2000円(交流会参加者のみ)

締12月2日(火)

申経営支援課☎内線458

FAX(3803)2333

✉macc@city.arakawa.tokyo.jp

スポーツ

元プロ野球選手による野球教室

日12月13日(日)(雨天決行) 時午前9時～午後3時30分

所南千住野球場、荒川総合スポーツセンター小体育室

人区内在住・在学の小学生、30人(申込順)

講元ヤクルトスワローズ矢野和哉、加藤幹典選手

申スポーツ振興課☎内線3373

ドッジビークリスマス大会

日12月20日(日) 時午後0時50分から(受け付けは午後0時30分から)

所荒川総合スポーツセンター2階大体育室

クラス▶小学1・2年生の部 ▶小学3・4年生の部 ▶小学5・6年生の部

人区内在住・在学の小学生、各クラス8チーム(申込順)

※1チーム13～20人

持室内用運動靴 ※運動できる服装で参加してください

¥(1人)50円

申込期間11月24日(火)～12月10日(木)

申区役所3階スポーツ振興課、荒川総合スポーツセンター等で配布する申込用紙に必要事項を記入し、費用を添えてスポーツ振興課へ

☎内線3374

区民スキー教室

希望者はバッチテストに挑戦できます。初心者から参加できます。

日平成28年1月8日(金)～11日(祝)

時8日午後8時30分区役所前出発～11日夜帰着

所菅平高原スキー場

人区内在住・在勤・在学で小学4年生以上の方、70人(申込順)

※小学生は保護者同伴で。15人程度

¥▶中学生以上…3万4000円 ▶小学生…2万9000円

締12月20日(日)

申郵送・ファクス・電子メールで、区役所3階スポーツ振興

課、荒川総合スポーツセンター、あらかわ遊園スポーツハウス、各区民事務所等で配布する申込用紙を〒116-0003荒川区南千住7-23-4-

☎090(4950)0954

FAX(3802)7688

✉arakawaski@gmail.com

※電話・ファクスでの申し込みは午後9時まで

講座・催し

月イチギャラリートーク

小松崎茂展の展示解説を行います。直接展示室入り口へお越しください。

日11月28日(土) 時午後1時30分～2時10分

¥100円

※区内在住の中学生以下、65歳以上・障がい者とその介助者は無料です

所・問荒川ふるさと文化館

☎(3807)9234

FAX(3803)7744

都電荒川線写真コンテスト入賞作品展

荒川区長賞ほか、約230点の作品を展示します。

日11月28日(土)～12月6日(日) 時午前9時～午後7時(28日は、午後1時から)

※28日(土)午前11時15分から表彰式を行います

所町屋文化センター2階ふれあい広場

問ACC☎(3802)7111



▲一般部門の荒川区長賞受賞作品(昨年)

シルバー人材センター会員文化祭「会員趣味の作品展」

日11月29日(日)・30日(月)、12月1日(火)

時午前9時30分～午後4時

内水彩画、油絵、書、写真、手工芸、絵手紙等

所・問公益社団法人荒川区シルバー人材センター(東尾久4-32-7)

☎(3810)1141

成年後見制度を知ろう「その人の願う暮らしを実現するために」

日12月1日(火) 時午後2時～3時30分

所アクロスあらかわ多目的ホール

講桐輝代表司法書士リーガルサポート北・荒川支部所属・片桐弘乃氏ほか

人50人(申込順)

申成年後見センター・あんしんサポートあらかわ

☎(3802)3396

FAX(3891)5290

✉zaitaku@arakawa-shakyo.or.jp

社会福祉士による成年後見制度説明会(基礎編)

日12月2日(水) 時午後1時30分～3時

所・申あんしんサポートあらかわ(荒川区社会福祉協議会内)

☎(3802)3396

FAX(3891)5290

人権週間事業講演会

12月4日(金)～10日(木)の人権週間に合わせて、講演会を開催します。

日12月4日(金) 時午後2時～4時(開場は午後1時30分)

所日暮里サニーホール

※手話通訳、車いす席があります

人区内在住・在勤・在学の方、400人(当日の先着順)

内東京大空襲が契機となって家業の和竿職人を目指した経緯等について

講江戸和竿職人・四代目竿忠・中根喜三郎氏(名誉都民)

託児2歳～未就学児(申込順)

申総務企画課☎内線2271

通訳ボランティア養成講座～教育編

日12月4日(金) 時午後2時～4時

所生涯学習センター第5会議室

人外国人児童支援のボランティア活動に関心があり、外国語で日常会話程度の語学力がある方(国籍不問)、20人

締11月27日(金)

申電話・電子メールで、2面上段を参照し①～④の記載事項と⑤通訳できる言語を、荒川区国際交流協会事務局(文化交流推進課内)へ

☎(3802)3798

✉bunka@city.arakawa.tokyo.jp

永久水利施設

(南千住6丁目のスーパー堤防)の完成式典と遠距離送水訓練を行います

区では、首都直下地震の際に発生が懸念される延焼火災等に備え、河川水や地下水を消火用水として活用する「永久水利施設」の整備を進めています。隅田川の水を送水するための消防資機材を、新たに南千住6丁目のスーパー堤防と若宮八幡児童遊園に設置し、運用を開始します。送水訓練は見学できます。

期日

11月29日(日) ※小雨決行

内容

完成式典(若宮八幡児童遊園)…午前10時から

遠距離送水訓練(南千住6丁目のスーパー堤防から都立荒川工業高等学校まで)…午前10時30分から

※南千住西部地区の防災区民組織、都立荒川工業高等学校、南千住第二中学校防災部が訓練に参加します

問合せ

防災課 ☎内線418

アルコール依存症は回復できる病気です

依存症とは

飲酒やギャンブル等のにめりこみ、仕事を頻繁に休む、家事・育児を放棄する、借金を負うようになれば「依存症」という病気が疑われます。本人が問題に気付いても、意志の力では治せないのが特徴です。

うつや睡眠とお酒

アルコール依存症とうつ病を合併する方が多く、自殺の危険が高まります。就寝前の飲酒は眠りを浅くし快眠を妨げます。うつ病と診断・治療中の方は、服薬をし、飲酒しないことが重要です。

家族・周囲の方の対応

声掛け等の本人への働きかけは継続します。日常生活・仕事・借金等に関する本人の問題は、本人が対処できるように見守りましょう。

依存症からの回復

治療を受ければすぐに治るわけではありません。その人なりに自分の問題と取り組んでいく過程が必要です。まず、依存症の治療をしている精神科の医療機関を受診しましょう。同じ問題を抱え回復を目指す自助グループに参加する方法等もあります。

一人で悩まず相談を

精神科医師・相談員(回復者)による個別相談を無料・予約制で月2回実施しています。家族や関係者の方の相談も随時受け付けています。

相談・問合せ

障害者福祉課(区役所1階)☎内線2379